

安来市スポーツ少年団広域大会助成金交付要綱

(趣旨)

第1条 安来市スポーツ少年団本部が交付するスポーツ、または交流大会助成金（以下「助成金」という。）については、この要綱に定めるところによる。

(目的)

第2条 市内外のスポーツ少年団員がスポーツ、または交流大会を通して交流と親睦を深めることにより、地域社会を担う子どもたちの健全育成に寄与するとともに、競技力の向上を図ることを目的とする。

(大会)

第3条 助成金の交付対象となる大会は、次の各号のとおりとする。

- (1) 安来市内において開催される大会であること。
- (2) 市外からの参加チーム、または参加者が大会に含まれていること。
- (3) スポーツ少年団が主体となって運営を行なう大会であること。

(助成金額)

第4条 助成金額は、助成対象経費の3/4以内、限度額は15万円とし、予算の範囲内で支給する。また、助成金は千円単位とし、千円未満の端数は切り捨てるものとする。

(助成対象経費)

第5条 事業費のうち、助成対象となる経費は諸謝金、使用料および賃借料、スポーツ用具費、役務費、消耗品費、印刷製本費とする。ただし、食糧費、参加賞、賞品代は助成対象経費としない。

(助成申請)

第6条 助成を受けようとする団体（以下「申請者」という。）は、開催日の1ヶ月前までに助成金交付申請書（様式1号）を安来市スポーツ少年団本部長（以下「本部長」という。）に提出するものとする。

(決定の通知)

第7条 本部長は、補助金の交付を決定したときは、補助金交付決定通知書（様式2号）により申請者に速やかに通知しなければならない。

(実績報告)

第8条 申請者は補助事業が完了したときは、事業終了1ヶ月後までに実績報

告書（様式 3 号）を本部長に提出しなければならない。

（助成金交付の時期）

第 9 条 助成金は、申請者が当該助成事業を完了した後において交付するものとする。ただし、本部長が特に必要があると認めたときは、助成事業の完了前に助成金の全部又は一部を交付することができる。

2 申請者は前項の規定により助成金の交付を受けようとするときは、助成金交付請求書（様式 4 号）を本部長に提出しなければならない。

（その他）

第 10 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は本部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 23 年 5 月 9 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。